

ルミネゼロで NY 現代アートの個展開催！ 松山智一個展「Same Same, Different」

東洋と西洋をつなぐ、世界で注目の現代アーティストが NY から来日！

株式会社ルミネ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森本雄司）は、「アートを通じて世界と日本の文化交流」を目的とし、ニューヨーク在住の現代アーティスト松山智一個展「Same Same, Different」を2018年4月29日（日）～5月6日（日）の間、LUMINE 0（ルミネゼロ）にて開催いたします。

ルミネは、本企画を通じて、アートを媒介に様々なつながり・体験を提供します。ルミネが世界で活躍するアーティストのエキシビジョンを開催するのは昨年引き続き2回目。単なるアートの展示にとどまらず、「NY×日本」「アート×ライフスタイル」といった多面的・多層的なつながりを感じられるよう、様々な企画をご用意しました。



起用アーティストはアメリカの名門美大プラット・インスティテュートを首席で卒業し、これまでにニューヨークをはじめとする世界各地のギャラリーや美術館での展示会のほか、ナイキやリーバイスとのコラボレーションなどグローバルに活躍する松山智一氏を起用。現在はニューヨーク・ブルックリンのスタジオをベースに活動し、今回約10年振りとなる日本での個展に合わせ、来日いたします。

ルミネは、世界の最前線で活躍する若手アーティストの松山氏を起用することにより、アートに関心のある方はもちろん、日頃アートになじみのない方にとっても、新しい発見と体験を提供し、人生を豊かにするライフバリューを創造します。

アーティスト紹介

松山 智一（まつやま・ともかず）

アーティスト。1976年、岐阜県高山市出身。

絵画を中心に彫刻、インスタレーションなど多数発表し、デジタル時代における洋の東西を繋ぐというモチーフを鮮やかに作品化している。現在ニューヨーク在住。

<http://matzu.net/> Instagram:tomokazumatsuyama



開催概要

〔名称〕：松山智一個展「Same Same, Different」

〔会期〕：2018年4月29日（日）～5月6日（日）

11:00～19:00 ※初日29日（日）のみ、11:00～15:00

〔会場〕：ルミネゼロ（〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目24-55 NEWoMan 新宿5F）

〔主催〕：株式会社ルミネ

〔協力〕：TOMOKAZU MATSUYAMA STUDIO / HPF Christopher Inc. / hpgrp GALLERY

〔協賛〕：THE BROOKLYN BREWERY JAPAN

〔公式 URL〕：http://www.lumine.ne.jp/art2018/

スペシャルイベント開催！

会期中に松山氏とゲストによる、ここでしか聴くことのできないスペシャルトークイベントを開催いたします。アーティストやゲストとの交流をぜひお楽しみください。

■トークイベント①

〔日時〕5月3日（木・祝）15:00～16:00

〔会場〕ルミネゼロ（東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番55号 NEWoMan 5F）

〔ゲスト〕秋元雄史（東京藝術大学大学美術館 館長・教授、練馬区立美術館館長）

〔トークテーマ〕「アート×社会」について



■トークイベント②

〔日時〕5月4日（金・祝）15:00～16:00

〔会場〕ルミネゼロ（東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番55号 NEWoMan 5F）

〔ゲスト〕寄本晋輔（実業家、元サッカー選手）

〔トークテーマ〕「アート×ライフスタイル」について

★5月4日のトークイベントご参加の方には、ブルックリンラガーをプレゼント！

松山氏のスタジオがあるニューヨーク、ブルックリンを代表するクラフトビールをこの機会にぜひお楽しみください。



※トークイベント参加をご希望の方は、専用アドレス（mail;lumine_event@hpgrp.com）にて事前に要予約、定員に達し次第終了します。（希望日・お名前・人数をメール本文に直接ご入力ください。）

■スペシャルトークイベント ★招待客限定★



展覧会初日には松山氏と親交が深く、NYと東京を行き来する生活を送る人気モデルの小泉里子さんをお招きし、この日限りのトークイベントを開催。また、松山氏のスタジオのあるブルックリンのクラフトビール、ブルックリンラガーやドリンク、フード片手に松山氏ご本人による本展覧会の作品解説ツアーを実施いたします。

〔日時〕4月29日（日）17:00～18:45（予定）

〔会場〕ルミネゼロ（東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番55号 NEWoMan 5F）

〔ゲスト〕小泉里子（モデル）

※スペシャルイベント参加をご希望の方は、小泉里子さん Instagram（[satokokoizumi1](https://www.instagram.com/satokokoizumi1)）より詳細をお知らせいたします。（抽選にて当選の方のみのご招待となります。）

■NEWoMan ART wallでの作品展示

NEWoMan ART wallにて、松山氏の作品をお楽しみいただけます。

〔日時〕4月28日（土）～5月6日（日）

〔場所〕JR 新宿駅新南口ミライナ改札タワー横

個展「Same Same, Different」とは？

松山氏の作品は、日本とアメリカで育つことに基づく二つの文化体験を反映しています。現在、ニューヨークのブルックリンにあるスタジオで作品制作していますが、母国である日本から見てもアメリカから見てもアウトサイダーであると常に感じていました。しかしその視点こそが彼に「自由」を与えました。現代的かつグローバルな対話を内包した松山の作品は、アウトサイダーだからこそその自由な視点に基づき表現されています。「浮遊するアイデンティティ」は彼が幼少期から持ち続けた感覚であり、本展の為に選ばれた作品にも色濃く表現されるテーマでもあります。

本展では、松山氏の「両極の美意識の共感」を映し出しています。例えば伝統と現代、装飾性と理論性、西洋と東洋など、両方の境界線を可塑的に表現した展覧会となっています。松山氏は、日本絵画がもつ平面性に意匠性、アメリカ抽象表現主義の無二独創感溢れるダイナミックさ、戦後のニューヨークで盛んになったジェスチャーペインター（ジャクソン・ポロックなど体の動きと作品が連動している絵画様式）らが持つ自由闊達などを融合することで新たな視点を提案しています。これらの絵画様式は一見矛盾しますが、何層にも重なったレイヤーを緻密な技術と論理的なアイデアで調和させ、欧米の現代アートのコンセプトチュアルに傾倒しながらも、東洋の素材と精巧なクオリティへの尊重を持って応えることで松山特有のスタイルへと昇華しています。

松山氏の作品はステレオタイプな文化分類を超え、「現代におけるローカル感とグローバル感の多角的解釈である」と隠喩的に表現されます。彼は遊び心を持って複数の文化イメージを作品に落とし込んでいますが、これは現代におけるグローバルな文化交流の一つのかたちであり、21世紀の事象の断片的な性質を集約し視覚化したものといえます。

松山氏は自身の作品を通して、東西文化における彼自身の個人的な経験を融合させる方法を確立しました。典型的な西洋の精神性と、それに対する東洋の性質を等しく扱うことにより、前時代的なヒエラルキーを否定し、東西文化の間に、また伝統と現代の間にまたがる大きな隔たりを再構築しようとしています。これは、現代のグローバル社会において融和的な対話を形成し、作品を見る者に彼ら自身にとってアイデンティティが何を意味するかを考えるよう問いかけています。

【メディア関係者向けレセプション開催のご案内】

会期初日の4月29日（日）、メディア関係者向けのレセプション（クローズド形式）を開催いたします。松山氏本人も会場におられますので、ぜひご来場ください。

〔日時〕4月29日（日）19:30～21:00（予定）

〔会場〕LUMINE0（東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目24番55号 NEWoMan 5F）

【レセプションに関するお問合せ先】

hpgrp GALLERY（イハレ・ジ・アール・ギャラリー）TEL:03-3797-1507 担当：坂井

<参考資料>



Somewhere Here 2016 アクリル、ミクストメディア、
キャンバス 102x203x4cm



High Life in No Man's Land 2017 ステンレス、ポリウレタン塗装
395.8x640.7x250cm



So Young, It's yours 2017 アクリル、ミクストメディア、
キャンバス 232.5x160x4cm



Baby, It's Cold Outside 2016 アクリル、ミクストメディア、
キャンバス 200x370x4cm



Deep Kiss California 2017 アクリル、ミクストメディア、
キャンバス 160x160x4cm



Useless Landscape 2016 アクリル、ミクストメディア、
キャンバス 180x180x5.5cm